

独立行政法人国立美術館任期付研究員(A)公募要項

1. 公募する職種及び資格

(1) 職種及び採用予定人員

任期付研究員（展示・資料担当） 1名

(2) 職務の内容

国立映画アーカイブの展示・資料担当として、新設される国立美術館アート・コミュニケーションセンター（仮称）並びに各国立美術館との連絡調整と事業の企画、立案、実施に取り組むとともに、国立映画アーカイブ展示・資料室の業務を担う。またそのための基礎的かつ専門的な調査研究を行う。

(3) 勤務条件等

ア. 勤務時間

1週間の所定の勤務時間を38時間45分、1日の所定の勤務時間を7時間45分とする。

イ. 契約期間

採用した日から3年を上限とし、予算の状況、勤務の評価及び従事している業務継続の必要性等により更新できるものとする。ただし、更新は採用した日から通算して5年を超えないものとする。

ウ. 給与

独立行政法人国立美術館任期付研究員の就業に関する規則等の定めにより決定する。

(4) 応募資格（原則として、以下ア～ウの要件をすべて満たすこと）

ア. 大学または大学院において映画（映像を含む）もしくはそれに関わる専攻分野を専攻し、大学院修了（修士以上）またはこれと同等以上の十分な専門知識、研究・実務能力を有する者。

イ. 映画・映像分野の情報発信事業や文化普及活動に携わった経験を有する者が望ましい。

ウ. 職務上必要な英語能力を有する者（TOEIC、TOEFLなどの受験経験者は、その点数を明記すること）

(5) 勤務場所

国立映画アーカイブ（東京都中央区京橋3-7-6）

(6) 常勤職員への採用について

契約期間（5年以内）中又は満了後、勤務成績の評価に基づく所定の審査を経て、当館の常勤の研究職員に採用する場合がある。ただし、常勤の研究職員への採用後、国立映画アーカイブの他の担当への配置換を命じることがある。

意欲のある若手の応募を歓迎します。

2. 選考方法

(1) 第1次選考

書類選考（応募書類に基づく審査）

(2) 第2次選考

第1次選考合格者に対して、令和4年3月下旬に、筆記試験（小論文・英文和訳等）

を実施する。(場所：国立映画アーカイブ)

(3) 第3次選考

第2次選考合格者に対して、令和4年4月中旬に、面接試験を実施する。(zoom等によるオンライン面接)

- (4) 各選考の結果については、受験者に対して文書により通知する。また、第2次、第3次選考の実施日時・場所等の詳細については、選考に合格した者に対して別途通知する。なお、選考にかかる旅費、宿泊費等は応募者の負担とする。

3. 応募手続

(1) 応募締切

令和4年2月24日(木)(17時必着) 封筒の表に「独立行政法人国立美術館任期付研究員(A)応募書類在中」と朱書きの上書留で郵送すること。

(2) 応募書類(※応募様式は下記URLからダウンロードし作成すること。)

ア. 履歴書(別紙様式1、必ず連絡先電話番号及び常用メールアドレスを記入すること。)

イ. 卒業(修了)証明書、成績証明書(大学学部以上の全て)

ウ. 業績調書(別紙様式2：詳細に記入すること)

エ. 主たる論文1点及びその要約(A4版縦1枚。様式任意)

オ. これからの時代にふさわしい、作品や資料を活用した映画・映像分野の情報発信事業や文化普及活動に対する抱負(A4版縦、横書き2,000字程度・様式任意)

カ. 応募の動機と抱負(A4版縦、横書き2,000字程度・様式任意)

キ. 応募者の業績・人物について照会できる方2名の氏名・所属・連絡先[電話番号・メールアドレス等]

ク. 宛名明記の返信用封筒(定型・返信用切手84円貼付)

※応募書類は原則として返却しません。また、提出いただいた応募書類は、今回の採用選考以外の目的には一切使用せず、採用試験終了後、当館が責任を持って廃棄いたします。

別紙様式1・2 <https://www.nfaj.go.jp/ge/jobs-2/>

(3) 提出先及び問い合わせ先

〒104-0031

東京都中央区京橋3-7-6

国立映画アーカイブ総務担当係

TEL： 03-3561-0823

電話でのお問い合わせは祝日を除く月～金曜日の10:30～18:00 お願いいたします。

e-mail: soumu@nfaj.go.jp

お問い合わせは、原則として電子メールでお願いします。

4. 選考結果の通知時期(予定)

第1次選考：令和4年3月中旬

第2次選考：令和4年3月下旬

第3次選考：令和4年4月下旬

5. 採用予定日 令和4年7月1日(応相談)